

大船渡市農業委員の応募状況（最終公表）

【応募状況】

No.	応募者							応募理由
	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	認定農業者の 該当・非該当	
1	柏崎 廣彦	農業	76	男	S50. 4. 1～H14. 2. 28 三陸町農業協同組合 H14. 3. 1～H20. 2. 29 大船渡市農業協同組合 H21. 5. 27～H27. 5. 28 大船渡市農業協同組合監事 H26. 8. 1～R7. 3. 31 公益社団法人岩手県農業公社 農地コーディネーター	<ul style="list-style-type: none"> ・営農年数 47年 (市内) ・主な作物 水稻、路地 野菜 ・耕作面積 41 a 	非該当 (準ずる者)	農協勤務や監事、農地コーディネーターとして、長年にわたり地域農業の現場と運営に携わり、営農47年の経験を積んでまいりました。水稻や露地野菜の栽培を通じて培った実践力と、農地調整・担い手支援の知識を活かし、地域の実情に即した支援ができると考えております。これまでの経験を生かしながら、地域農業の持続的な発展のために活動したいと思っております。
2	今野 隆弘	無職	69	男	S57. 4. 1～H10. 3. 31 県内公立小学校教諭 H10. 4. 1～H19. 3. 31 県内公立小学校教頭 H19. 4. 1～H29. 3. 31 県内公立小学校校長 H30. 4. 1～H31. 3. 31 きっぴん学童クラブ指導員 R1. 6. 19～R2. 3. 31 吉浜こども園園長	<ul style="list-style-type: none"> ・営農年数 35年 ・主な作物 米、ピーマン、 なす ・耕作面積 42 a (市内37 a) 	非該当	私は、立根地区で水稻や野菜等を作っていますが、地域の農地は、高齢化や離農のため減少し、ほとんど休耕地になっています。農業委員に選任されましたら、市内の農地や農業の担い手等の実状を把握し、適正な農地の集積や集約化を図りたいです。また、農業従事者が安心して農作業ができる環境づくりと新規就農者の確保にも力を入れ、当市の農業が持続可能で今後の発展につながるよう、少しでも貢献したいと考え応募しました。
3	今井 泰子	農業	46	女	H22. 4. 1～H22. 9. 30 株式会社M. R. Bトレーディング H22. 12. 1～H28. 10. 30 ピーエス株式会社 H28. 11. 1～R3. 3. 31 医療法人学術会木村病院 R3. 4. 1～R4. 3. 31 地域おこし協力隊（鹿児島県肝属郡錦江町） R4. 5. 1～R4. 12. 31 一般社団法人陸前高田市観光物産協会 R5. 1. 10～R5. 3. 31 株式会社海楽荘大船渡温泉 R5. 5. 19～R5. 8. 18 株式会社フロムゼロ R5. 11. 1～R6. 3. 19 株式会社ツルハ（ツルハドラッグ大船渡赤崎店） R6. 4. 1～R8. 3. 31 いわてニューファーマー支援事業研修生 R7. 4. 1～R8. 3. 31 いわてグリーン農業アカデミー研修生	<ul style="list-style-type: none"> ・営農年数 0年 ・主な作物 ぶどう、りんご ・耕作面積 59 a (市内8 a) 	非該当	令和4年に岩手県に移住し、直近の2年間はいわてニューファーマー支援事業の新規就農研修やいわてグリーン農業アカデミーの研修を受けて参りました。令和8年4月から就農を始めました。三陸の自然の魅力に惹かれ、移住後に始めて農業を志しましたが、大船渡市のそれぞれの農地ごとに自然景観の魅力、営農のための長所は異なると思います。農業委員の仕事を通して、微力ながら地域の農業発展のお手伝いを出来ればと思ひ応募しました。